



## 国東市カーボンネガティブ宣言

～ 温室効果ガス排出実質マイナスをめざして ～

近年の世界各地で頻発する異常高温、大雨、大規模干ばつなどの異常気象が多発しています。日本国内においても過去に経験のないような激甚災害が頻発するようになっていきます。これは産業革命以降、人類が排出した温室効果ガスがもたらした地球温暖化によることが大きな原因とされています。

2015年に合意されたパリ協定では、「世界的な平均気温上昇を1.5℃に抑える努力をする」ということが世界全体の長期目標とされました。これを達成するためには、IPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）が2018年に公表した特別報告書によると「2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロとすることが必要」とされています。

国東市では、豊かな自然と先人から受け継いだ文化を未来につないでいくため、市民、地域事業者をはじめとした多種多様な主体との連携により、まず、国が進めています二酸化炭素排出実質ゼロとなる「カーボンニュートラル」に向かい、そしてさらに二酸化炭素排出実質マイナスとなる「カーボンネガティブ」をめざしていくことをここに宣言いたします。

2022年1月21日

国東市長 三河明史